

## 目次

まえがき

### 第1章

#### 〈子どもから〉の教育思潮とモンテッソーリ

一 〈子どもから〉の教育思潮 1

ルソー      ペスタロッチ      フレーベル      エレン・ケイ      デューイ      モン  
テッソーリ

二 〈子どもから〉の教育思潮に学ぶもの 22

### 第2章

#### 子ども存在の意味

一 子ども存在を問う 27

二 人間の根源としての子ども 29

三 子どもの特性 31

### 第3章

## 幼少期に生きる力の基礎を培う

47

- 四 子どもの生きる権利 38
- 五 子どもの存在の意味を深めるために 45

### 第4章

## 子どもの自然に従う教育

68

- 一 生きる力の育成が求められる背景 47
- 二 生きる力の基礎となるもの 49
  - 意欲と生きる力 心情と生きる力 活動と生きる力
- 三 幼児の生きる力を培うために 62

- 一 教育理念としての自然に従う教育 68
- 二 自然に従う教育思想の系譜 70

コメニウス    ペスタロッチ    フレーベル    エレン・ケイ

- 三 モンテッソーリの自然に従う教育 75  
 なぜ、自然に従う教育なのか 自然に従う教育の意義  
 人育成 自然に従う教育と全
- 四 モンテッソーリの自然に従う教育の今日的意義と課題 81
- 〈ふれる〉ことによる保育…モンテッソーリ教育の一視点  
 84
- 一 幼少期に〈ふれる〉ことの大切さ 84  
 〈ふれる〉体験 〈ふれる〉ことの重視
- 二 教材(財)にふれる 87  
 教材は教材である モンテッソーリ教具
- 三 雰囲気にもふれる 91  
 保育の基底としての雰囲気 環境と雰囲気 保育者が醸し出す雰囲気
- 四 文化にもふれる 96  
 文化と子どもの育ち 文化にふれさせ伝える保育者
- 五 人とのふれあい 100  
 子どもと子どものふれあい 子どもと保育者のふれあい 子どもへの希望

第6章

モンテッソーリの子ども尊重の教育

111

一 諸能力の芽 111

二 子どもの活動 117

三 子ども存在の尊さ 119

四 子ども尊重の教育の基底 126

第7章

宗教的存在としての子ども

131

一 創造の不思議・神秘 131

二 子ども存在の宗教性 133

三 子ども存在の尊厳 140

第8章

平和と子ども

147

一 二〇世紀は子どもの世紀であったか 147

二	平和の希求	148
三	平和のための教育	152
四	平和の架け橋としての子ども	155

参考文献一覧